



ことし
今年も1月14日から本の^{ほん}かしだしが、
はじ
始まっています。本をかりた人は、1回
おみくじがひけます。運だめしにひいて
みてください。3学期はみじかいですが
ほん
本をよんでたのしんでください。

ことし どし
今年^{どし}はへび年

へびは、^{だっぴ}脱皮をして^{せいちょう}成長する
^{どうぶつ}動物です。また^{じんじゃ}神社で^{かみさま}神様と
してまつられている^い生き物^{もの}です。



まいにちしょうがくせいしんぶん
毎日小学生新聞

2025/1/1 より

へびがでてくるおはなし



『へびのしっぽ』
このみやゆきこ
二宮由紀子 さく
あらいりようじ
荒井良二 え
そうどぶんか
草土文化



『はらぺこへびくん』

みやにしたつや 作/絵
ポプラ社



『へびくんどうなったとおもう?』



『科学のアルバム へびとトカゲ』
かが
ますだもとき ちょ
増田辰樹 著 あかね書房



『へびのひみつ』

うちやま
内山りゆう 写真・文 ポプラ社

せつぶん ことしの節分は2月2日です



せつぶん
【節分】とは、

季節のわかれ目を意味しています。立春(2月4日ごろ)、立夏(5月6日ごろ)、
立秋(8月8日ごろ)、立冬(11月8日ごろ)のそれぞれ前日をさし、一年に4回
ありましたが、室町時代にはいと、しだいに立春の前日のみをいうようになり
ました。

豆まきは、中国の鬼をはらう風習が日本に伝わったもので、春を迎え、病やわざ
わいのない年になるようにという願いがこめられています。

『子どもと楽しむ行事とあそびのえほん』のら書店 15ページより



まめ おに ほん 豆まきや鬼がでてくる本



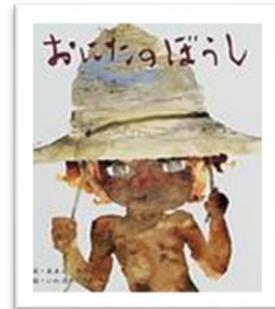
『せつぶんだまめまきだ』

さくらのぼお さく あかさかみよし え
桜井信夫・作 赤坂三好・絵
きょういくがけき
教育画劇



『おにはーそと!』

きむらゆういち さく・え
きょういくがけき
教育画劇



『おにたのぼうし』

あまんきみこ さく
いわさきちひろ え ポプラ社



『オニのサラリーマン』

とみやすようこ さく おおしまたえこ え
富安陽子 作 大島妙子 絵
ふくいんかんしよてん
福音館書店



『鬼』

いまえよしとも ぶん せがわやすお え
今江祥智 文 瀬川康夫 絵
あかね書房



『おにのめん』

かわさきまこと さく
川崎誠 作
クレヨンハウス